

---

# エターナル サイクル

よしお

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

エターナル サイクル

### 【Nコード】

N 8 7 7 8 A

### 【作者名】

よしお

### 【あらすじ】

作者が徒然なるままにかいた小説というか詩というか…。初めての作品なので大きめな目で見てやってください。

## （前書き）

これは作者の初めての作品（作品といえるかも微妙だが…）です。

振られた。

オレは今日振られた。

勇気を出して、お決まりの体育館の裏に呼び出して、告白したが、振られた。

これまで人を好きになったことがなかったオレはただ、この気持ちをどうしていいかわからなかった。

そして、口下手だったのも不幸だった。

帰り道はもはや頭は真っ白だった。

オレの気持ちとは裏腹に、小学生がはしゃいで走っていく。

普段ならほほえましくおもうその風景も、今日だけはうらめしくさえ思えた。

道行く人も、通学路に変われているいつも吠えてくる犬も、鳴き声を出すウグイスさえも自分を笑っているように思えてくる。

何故自分だけこんな目にあわなくてはならないのだろうか？

そんなことまで思ってしまう。

その夜はなかなか眠れなかった。

窓を開ける。

満月だ。

いつもは月を見るのが好きで、毎日のように月を見ながら友達とメルをしていた。

しかし、その日はそんな気分にはなれなかった。

月を見上げる。

あの月はオレに何を語りかけているのだろうか？

月は慰めてくれているのだろうか？

それとも振られたオレを嘲笑っているのだろうか？

月を見るのもつらくなって、窓を閉める。

しかし、振られてすぐはどんなにつらくて、悲しくても、また別の人を好きになる。

もう人を好きにならないと思っても、心には嘘がつけない。

その度に心を痛めると知っている。

それなのに好きになる。

心身共にぼろぼろになっても、また好きになる。

そして人は、悩み続けるのである…

（後書き）

お読みくださってありがとうございました。ぜひ感想をお願いします。その意見を参考にしていきます。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8778a/>

---

エターナル サイクル

2011年1月23日14時37分発行